

小栗原架道橋整備事業説明会 質疑応答の概要
 令和8年5月14日(木) 18:30~20:00
 場所:小栗原小学校 体育館
 参加者:32名

NO.	質問・意見	回答
1	橋は令和8年度中に架設するのではないのか。まだ架設しないなら、仮設構台のH鋼を撤去してほしい。	上部工工事は令和9~10年度、道路改良工事は令和10~11年度に実施する予定です。仮設構台については、現地で橋を地組する時に使用するクレーンの設置時に必要なため撤去はできません。架設後の令和11年度末までに撤去します。
2	橋の製作はしているのか。どれくらいかかるのか。	まだ製作していません。製作期間は令和9年度末から半年程度を想定しています。
3	橋の製作に時間がかかるなら前もって作ればいいのか。	工場での桁製作と架設は同一の工事委託先であることから、前もっての製作はできません。
4	計画では歩車分離となっているが、自転車はどちらを走るのか。	原則、軽車両の扱いとなるため車道を走ることになります。しかし、降りて手押しすることで歩道の通行は可能です。
5	自転車が乗ったまま歩道に入らないように看板とかで注意喚起しないと意味ないのではないのか。今と同じだと思う。	対策について検討します。
6	施工業者は決まっているのか。	施工業者はまだ決まっています。
7	歩道幅2mと説明あったが、歩道端部の車道に擦り付く箇所は幅員が狭くなっていて危険に感じる。将来的に広くなるのか。その辺も含めて検討をしているのか。	架設後に行う予定の道路改良工事の計画で検討しており、全ての区間で歩行空間の幅2mを確保することは困難ですが、南側で1m、北側では95cmを確保できるように検討しています。
8	資料5ページの「令和8年関係者協議・・・」と記載があるが、誰なのか。明確にしてほしい。	協定締結前であることから、お伝えすることができません。現在は協定締結に向けて協議中です。
9	資料5ページの「令和8年関係者協議・・・」の「関係者」について、いつどのような方法で発表予定なのか。	市議会で6月に議決された後に協定を締結する予定であり、7月中に市HPにて公表する予定です。
10	市議会で必ず承認されるのか。	承認を得られるように努めます。
11	架設時は夜間工事とのことだが、深夜帯になるのか。前回の下部工工事中では振動・騒音に悩まされた。今回は大丈夫なのか。最低限、国の基準で作業してほしい。また、深夜でも何かあったら連絡取れる体制にしてほしい。	深夜を予定しています。振動・騒音は多少出るとは思いますが、架設時は職員も立会して基準どおりに作業します。
12	当初計画では3年のはずが、8年の計画となり、その間、錆びた鉄骨(H鋼)が放置されている。鉄粉が飛散し、気管支炎等の人的被害が懸念されるが、その辺の対策は考えているのか。	定期的に現地確認し、状況次第で対策を検討していきます。
13	新設歩道について、完全に歩車分離されるのか。	道路幅の都合上、全ての区間にガードレール等を設置することは難しい状況ですが、歩道と車道は概ね分離されます。車道に取り付く箇所についてはカラー舗装で歩行者空間の確保を行います。
14	北側と南側にある側道について、歩道が新設されることで車道が狭くなるが、一方通行になるのか。	一方通行にはなりません。北側側道の車道有効幅員は現況が4.2~4.5mであるのに対し、歩道整備後は4mを確保する計画です。南側については現況と変わらず最低2.2mを確保する計画です。
15	通学路にできるのか。	通学路は現地の状況を確認して学校が決めることとなっております。
16	通学路になることを目指さなくては意味ないのではないのか。	可能な限り、歩行者空間を確保することを目的としました。
17	H鋼打込み後、下から突き上げるような振動に悩まされている。時に夜中から明け方が酷い。一度、道路維持課で舗装の打換えをしてもらい、多少マシになったが、それでも酷い状況でもう我慢できない。H鋼を抜けないなら振動対策をしてほしい。	以前にご相談をいただいた際に調査を行ったところ、基準値内であることを確認しております。H鋼が振動の直接的な原因と断定することはできません。
18	以前に舗装打換えしたその先について、マンホール蓋のがたつきがあり、それも振動の原因の一つとなっているのではないのか。	マンホール蓋のがたつきについては担当課に対応を依頼します。
19	振動の調査について、交通量の多い時間帯に来てほしい。	関係部署と調整し検討します。
20	北側の新設歩道は現道を削らないでできるのか。	側道の車道幅を少し狭くします。現況の4.7mから4mになる計画です。
21	本計画箇所は生活道路であり、子どもが安全に通れるようにしたいが、完全な歩車分離ではないのできちんと安全が確保されているとは言い難い。それで意味があるのか。	歩道と車道は概ね分離されます。また、分離できない箇所についても歩行空間として最低95cmの幅は確保されることから、現況よりも改善されると考えております。
22	橋が坂になっており、歩車分離されていない箇所が最もスピードが出て危険ではないのか。	路面標示等の安全対策を検討します。
23	前回工事の北側で通行止めをしていたが、坂の下付近で通行止めをされるとガソリンスタンドから進入して抜け道利用する。スクールガードをしていて、子供たちの安全を確保するため、以前はガソリンスタンドからの進入抑制をしていた。今回も同様に対応してもらいたい。	検討します。